

武士道とフェアプレーの共通点

平成29年5月4日・5日

公益財団法人吉田記念テニス研修センター

清水英理 (東京都中央区立日本橋中学校1年)
谷 紗良 (富山県富山市立芝園小学校5年)

よろしく
おねがいします



1 相手

プレーしている人だけでなく、周りの見ている人もすがすがしくいられること

自分や相手の気持ちを考える

スポーツを通して苦労をともにしたり、がんばったことで、終生の友情がうまれるということ

友達を大切にすること

2 全力



何事も練習は大事ということ

何に対しても一生懸命
取り組むこと

® いつでも真剣に取り組む

どんなことでも全力で、
自分の出せる最高の力を
発揮すること

あきらめないこと

技術だけで勝負するの
ではなく全人格で勝負
すること



規則を守る

どんなことでもマナーは
しっかり守ること

礼儀正しくルールを守る
こと



人間としてのマナーを
大事にすること

日本人のマナーは本当
に良いと分かるというこ
と

よい人間になれというこ
とを大事にすること

正しくいさぎよく礼節をも
つこと



思いやりの心を大切に
すること

思いやりを目に見える
形で表現すること



にくんだりするのはいけ
ないということ

それぞれの精神を大切
にすること

武士道とフェアプレーとの共通点

① 心とは

たくさんある精神をそれぞれ大切にすること

たとえ心で悪く思っても、それを行動に表してはいけない

② 相手とは

友との友情を大切にすること

自分のことだけでなく、相手のことまで考えること



武士道とフェアプレーとの共通点



③ 全力とは

最後まであきらめないこと

自分で出せる全ての力
を出しきる

④ マナー (基本とは)

いかなる時でもマナー
を守る

あたりまえのことをあたり
まえにすること

7

武士道とフェアプレーとの共通点



⑤ マナー (発展) とは

人間として、マナーを尊重すること

マナーの良い人間になれ！

⑥ 思いやりとは

人に対して思いやりを持つこと

思いやりを表現し、相手に伝えること

人に感謝し、人に感謝される人になること



7 武士道とフェアプレーとの共通点

まとめの考え

武士道とフェアプレーを大切にすれば、必ず良い方向に歩むことができる

何事も全力で取り組まなければ、自分が思っている良い方向には進むことができない

日本人として、武士道を大切にしようと改めて思った。そして、その武士道(日本)の精神を海外から評価されるように、日ごろから心がけていきたいと思った

何事も全力でやると、いい方向に進めるし、思いやりをずっと心がけていくと良い人になれるから、マナーとは、自分が思っている以上に大切だと思った。海外でも実践して欲しいので、これからがんばっていききたいと思った



前の大使の発表を見て、「礼」「義」「勇」の3つが大切だと分かった。「勇」は「全力」だと思う。「義」は「マナー (基本)」と「心」だと思う。「礼」は「マナー (発展)」と「相手」と「思いやり」だと思う。とはいっても、一つ気がついたことがあり、全ての意見が全ての項目に当てはまるということだ。全てが当てはまるということは、全ての意見が大切であり、尊重すべきだと思う、題などは違って考えとしては似たような考えだったので共感できた

どれだけ才能があって、勉強、テニス、運動が上手でも、マナーが守れなかったり、守れない人であれば、上手だとも言えないし、才能がある、とも言えないと思った。

思いやりを持っている人というのは、やさしく良い人だと思った。また、「武士には二言はない」または、「男には二言はない」というのは、言葉を知っていると思いますが、うそをつくのは、心が弱いという現れなので、たとえ、うそをどれほどつきたくてもまっすぐな心で、うそを絶対につかないようにしよう、これからも一生懸命がんばりたいと思った